



■就任のご挨拶

—聖路加看護学会の New normal を目指して—

聖路加看護学会 理事長 亀井智子

この度、松谷美和子前理事長の任期満了に伴い、2020年6月に理事長を拝命いたしました。SARS-CoV-2(COVID-19)への対応では、先が見通せない日々が続く混沌とした状況下ではありますが、聖路加看護学会の強みを生かし、さらに先を見通しながら、新しい聖路加看護学会のあり方—New normal—を模索していきたいと考えています。

本学会は設立当初より、とくに看護実践を重視し、看護実践の質の向上と看護学の発展に貢献することを目的として活動してまいりました。聖路加という冠は、常に置かれた状況下で最善を尽くすという意味が込められ、設立時から引き継がれたものです。過去には、学会の名称を再検討する提案がなされましたが、先般の将来構想委員会からは、設立当初の学会のミッションを継承し、学会名称の変更は行わないことが提案されました。従って、今後も「聖路加」の冠で活動していくことといたしました。

学会誌はこれまで聖路加国際大学のリポジトリ上で公開してきましたが、2020年3月からは、メディカルオンラインに掲載し、論文が多領域の方々の目に触れる機会を増やすようにしました。現在、多言語の国際文献検索データベースへの掲載も検討しています。このほか、ニュースレターの発行、学術交流会の開催、高度実践看護開発の検討、実践研究への助成、日本看護系学会協議会、および看護系学会等社会保険連合への参与、そして学術大会の開催など様々な活動を行っていきます。

2020年4月には、COVID-19感染拡大への対応として、厚生労働省からの要請に応じ、会員を保健所の電話相談員として派遣しています。また、7月21日には、厚労省からの派遣期間の延長を理事会で承認し、すでに追加で派遣希望者の募集を開始しています。

本学会は、国内外を含む多様な場における看護実践、看護教育、看護倫理、看護の歴史や変遷、看護管理に関することなど、幅広い看護の研究領域を扱っています。看護の多様性を受け入れる本学会を、研究成果の発表、ならびに学術交流の場として、大いに活用いただきたいと願っております。学生・大学院生の皆様には、看護研究者への登竜門として当学会での演題発表を学界デビューの機会としていただきたいと思います。

今後、学術集会に看護の利用者である市民の参加や発表を歓迎すること、学会誌への投稿論文を増やすため、会員や代議員を通じて、優秀な卒業論文・修士論文・博士論文を学術集会での発表につなげていくこと、論文投稿から掲載までの時間の短縮化を図ることに取り組み、より魅力と発信力のある学会として発展するよう、微力を尽くしてまいります。

最後になりましたが、2019年末から世界的パンデミックを引き起こしたCOVID-19への対応では、実践・教育・研究の第一線で活動されるすべての会員の皆様に敬意を表しますとともに、苦悩を抱える人々にとって、本学会から発信する看護の情報が届き、活用されますことを切に願います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

■ 第 25 回聖路加看護学会学術大会について

COVID-19 のため開催中止とお知らせした第 25 回学術大会ですが、2020 年度中に WEB 上での開催をめざして準備中です。1 月を開催めどにしておりますが、確定次第お知らせします。

9 月～10 月に演題を募集する予定です。詳細は学術大会 HP に掲載しますのでご確認ください。一部プログラムが変更になる可能性があります。これまで大学での開催にはご参加いただけなかった皆様にも学術大会にご参加いただけますように企画しておりますので、どうぞご参加ください。どうぞよろしくお願いいたします。

(学術大会長 平林優子<信州大学学術研究院保健学系教授>)

■学術交流委員会からのお知らせ

2021 年度「一般社団法人 聖路加看護学会看護実践科学研究助成基金」の募集を行います。本研究助成は、看護実践科学研究の推進を目指し、看護実践の向上と看護学の発展に寄与することを目的としております。助成期間は 1 年間であり、研究代表者(申請者)は本学会会員であることが求められます。詳細につきましては 11 月以降にホームページに応募要項を掲載いたしますのでご確認ください。皆様のご応募をお待ちしております。

(担当理事 吉田俊子)

■学会誌編集委員会からのお知らせ

2021 年 1 月刊行の学会誌では「COVID-19 と看護実践」に関する特集号を企画しています。

2021 年 7 月発行分の締め切りは 11 月末となります。投稿を予定されておられる方は、ご準備をよろしくお願いいたします。

今期の学会誌編集委員会は、新しく齋藤あや氏(新潟大学)、三浦友理子氏(聖路加国際大学)に加わっていただくことになりました。

委員一同、迅速で的確な査読システムの運営に努めて参りたいと思います。皆様の各分野の実践 報告など、論文の投稿をお待ちしております。学会誌に関するご意見、ご質問は学会事務局までお寄せください。

(担当理事 有森直子、蜂ヶ崎令子)

■選挙管理委員会からのお知らせ

令和元年に聖路加看護学会の評議員及び理事・監事の選挙が執り行われました。評議員は「北海道・東北地区」から 2 名(投票率 32.1%)、「東京地区(国外含む)」から 15 名(投票率 36.6%)、「東京を除く関東・甲信越地区」から 10 名(投票率 45.1%)、「東海・北陸・近畿・中国地区」から 5 名(投票率 51.8%)、「四国・九州・沖縄地区」から 2 名(投票率 40.9%)の計 34 名が選出されました(全体の投票率 42.2%)。その後、評議員 34 名の中から役員選挙が行われ理事 7 名、監事 2 名の当選者が決定しました。選挙結果につきましてはホームページに掲載予定です。投票くださいました会員の皆様、ありがとうございました。

(委員長 西野理英)



■会計からのお知らせ

2019 年会計年度より学会年会費は 10,000 円となっております(入会金はありません)。2019 年度年会費納入率は 68.5%でした。

今年度は COVID-19 等により厳しい状況にはありますが、各委員会が様々な工夫しながら活動を実施し、皆様に還元できるように努力しております。本学会は会員の会費により活動が成り立ちます。会費納入につきまして、何卒よろしくお願い申し上げます。

会費納入がお済みでない方は、下記口座にお振り込みお願いいたします。

振込先:郵便振替口座
口座番号:00100-8-670371
加入者名:一般社団法人 聖路加看護学会

(担当理事 平林優子、小林真朝)

■庶務からのお知らせ

2020 年6月より役員が交代となりました。庶務は西垣佳織、森田誠子、大久保暢子が担当してまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。すでに会員の皆様にメール配信で様々なお知らせを送信させて頂いております。メールアドレス変更や本学会からメールが届いていない会員の方は事務局までご連絡いただきますようお願い申し上げます。また住所等の変更がありましたら同様にご連絡をお願い申し上げます。

(担当理事 西垣佳織、森田誠子、大久保暢子)

■広報委員会から&編集後記

新広報委員として初めてのニュースレター発行となりました。今年は学会創立 25 年目、今回のニュースレターは、第 50 号という節目の号です。広報委員会は、今後も学会の発展に寄与するために活動いたします。ニュースレター、HP へのご意見、お待ちしております。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今年は“いつもと違う夏”となりました。暑い日が続いていますので、どうぞご自愛ください。

(広報委員会 松尾尚美、佐居由美、大橋久美子、瀬戸山陽子、竹森志穂)



ニュースレター発行や様々な情報をメーリングリストでお伝えします。

メールアドレスが変更された場合は、学会事務局 slnr@slcn.ac.jp までご連絡ください

一般社団法人 聖路加看護学会ニュースレター No.50

- ▶ 発行：2020 年 8 月 28 日
- ▶ 編集：広報委員会（佐居由美 大橋久美子 瀬戸山陽子 竹森志穂 松尾尚美）
- ▶ 連絡先：〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1 聖路加国際大学内

[学会ホームページ]<http://slnr.umin.jp/>